

環境調査結果のお知らせ

平成26年6月25日午前10時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1)

湾内の水温は23.9～24.9℃、塩分は7.1～30.4でした。前回調査時(H26.5.16)と比較して、水温は3.8～4.5℃上昇、塩分は1.4～16.5下降していました。

溶存酸素量(表1)

湾内の溶存酸素量は3.5～16.6mg/lで、前回と比べて表層は4.5mg/l増加、1m層は8.1mg/l増加しました。底層は前回より2.3mg/l減少し、貧酸素状態になっていました。

プランクトン(表2・3)

透明度は0.5mでした。

検鏡の結果、珪藻類が殆どでしたが、有害種のミリオネクター・ルブラが少数確認されました。

海面の様子や魚等の生物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温・塩分・溶存酸素量

測定水深(m)	今回調査			前回調査(H26.5.16)		
	水温(℃)	塩分	溶存酸素量(mg/l)	水温(℃)	塩分	溶存酸素量(mg/l)
0	24.9	7.1	16.6	20.4	16.6	12.1
1	24.6	9.3	16.3	20.7	25.8	8.2
2	24.0	28.0	4.9	—	—	—
B-1	23.9	30.4	3.5	20.1	31.8	5.8

表2 水深・透明度

	今回	前回
水深(m)	2.2	2.9
透明度(m)	0.5	1.1

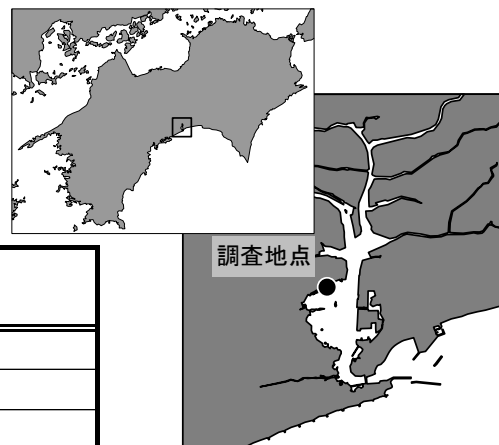


表3 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ミリオネクター・ルブラ	プロロセントラム spp.	ケイソウ類
0	0	50	81,700
1	0	0	103,500
2	10	30	91,800

漁業被害が想定される細胞密度
 ・ミリオネクター・ルブラ: 10cells/ml(貝類の赤変化)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>